



旧小幡藩武家屋敷松浦氏屋敷にて 前列中央左が富岡議長・中央右が相川副議長



令和5年3月開通予定の(仮称)甘楽PAスマートインターチェンジ看板前にて(天引地区) 左から茂原町長、森平副町長、近藤教育長

甘楽町議会

議長 富岡朝男
副議長 相川忠夫

以下議席順

- 山田光男
- 堀口博
- 白石豊樹
- 吉田恭介
- 横尾稔
- 金田倍視
- 黒澤篤
- 中野喜久男
- 山崎澄子
- 山田邦彦

新年あけましておめでとうございませう。新型コロナウイルス感染症が世界中で蔓延するなかではありますが、皆さまとともに新春を迎えられることを喜ばしく思います。

第16期議員が誕生して早くも1年8カ月が経過し、新議員もいろいろな研修や行事を経験し、議会の活性化を図っております。議会改革推進委員会の活動もその一つです。

推進委員会では、昨年の成人式でも皆さんにアンケートを記入していただきました。アンケートの結果は、昨年4月発行の議会だよりでお知らせしました。土日に議会を開催し、多くの皆さんに傍聴していただく

必要性を感じました。しかし、新型コロナウイルス感染症を予防する観点から、多くの傍聴者を集めることが難しい状況です。そこで、推進委員会としては、議会中継など他の手段で議会のオープン化を検討しております。

議会だより最新号が1月15日に発行されます。ぜひお読みいただき、議会に対する「ご意見・ご要望」をお寄せください。

今回、議員一同の写真を県指定史跡の旧小幡藩松浦氏屋敷で撮影しました。まだご覧になっていない方もいらつしやると思いますが、改めて紹介いたします。

新型コロナウイルス感染症が収束することを祈願し、年頭のごあいさついたします。

議会改革は止まりません

甘楽町議会議長 富岡 朝男

安心して暮らせる年に

甘楽町長 茂原 莊一

新年明けましておめでとうございませう。

昨年は新型コロナウイルス感染症が世界に拡がり、日本でも国が緊急事態宣言を発出する事態になりました。

町が3月から予定していた「キラッとかんら観光キャンペーン」のほとんどのイベントも中止せざるを得ない状況になり、新型コロナウイルスに翻弄された一年でありました。

新年を迎えてもなお新型コロナウイルス感染症が心配されるなか、収束の見通しも立たず、これまでと異なる生活を強いられている状況が続いていますが、町民の皆さまが等しく安心して安全に暮らせるよう、継続して感染拡大防止対策を行い、併せて経済支援対策にも取り組んでまいります。

重点施策として長年取り組んできた(仮称)甘楽PAスマート

インターチェンジの整備については、東日本高速道路株式会社との工事が本格的に始まる段階になり、令和4年度末開通に向け町でも努力しているところであります。

すべての車両が24時間通行できるスマートインターチェンジが開通することにより、甘楽第一産業団地などへの企業誘致も大きく前進することになり、併せて雇用増大など地域経済の活性化につなげられると期待しております。

今年も皆さまには感染予防に努めていただき、健康で過ごす一年でありますよう願っております。

甘楽町長 茂原 莊一
甘楽町副町長 森平 仁志
甘楽町教育長 近藤 秀夫

